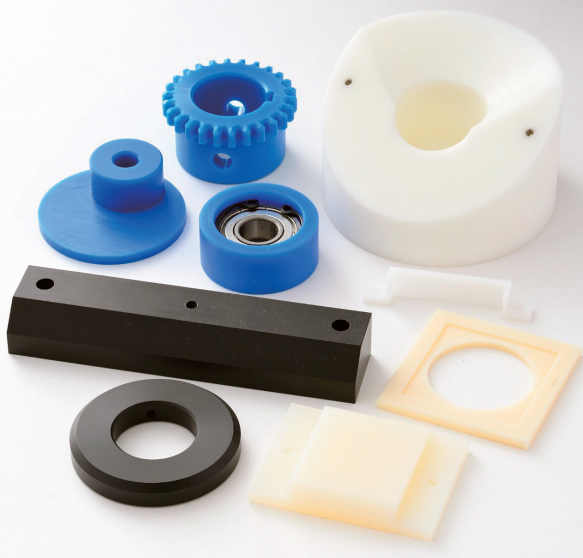


株式会社 阿部製作所

高い技術力で多種多様な
プラスチック部材を切削加工

納期相談
コスト相談
メインジャンル
試作可
小ロット
量産対応



エンジニアリングプラスチックの加工部品

主な事業内容

各種プラスチックの切削
溶接・曲げ加工など

主な取引先(納入先)

蓄電池メーカー、食品工場、
工作機械メーカーなど

主な製品

電源システム絶縁部品、
工場ライン安全カバーなど

業務内容
要望に応じて熱可塑性と
熱硬化性の樹脂を扱う

阿部製作所は、プラスチック部材の切削加工メーカー。技術力が高く、熱可塑性樹脂、熱硬化性樹脂、エンジニアリングプラスチック、スーパーエンジニアリングプラスチックなど、多種多様なプラスチックを加工できる。

同社は、田中竜夫社長の義父に当たる阿部三敏前社長が、京都の樹脂加工会社で技術を磨いた後、昭和51年に大阪府高槻市で創業した。当初は、加工が難しい熱硬化性樹脂は扱っていなかった。しかし、京都議定書の締結以降、換気設備基準などが厳しくなり、京都で熱硬化性樹脂を扱っていた業者が次々廃業。困った顧客からの依頼が同社にきたことをきっかけに、扱うようになった。

強み
大型加工機の導入など
設備投資を積極化

その結果、阿部製作所は熱可塑性樹脂、熱硬化性樹脂の両方を扱える企業となった。切削加工に使う刃物も違うため、「両方を扱える企業は珍しい」と田中社長は胸を張る。

プラスチック加工業は、多品種少量生産型産業で、顧客のニーズも多種

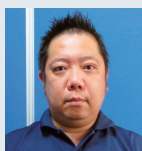
多様である。熱可塑性、熱硬化性など、どんなプラスチックも加工できる技術を持つことは同社の強みだ。また、切削から溶接、曲げ加工、検査まで一貫して自社ででき、短納期・低コストを実現していることでも、得意先から信頼を寄せられている。平成29年に社長職を引き継いだ田中氏が、大型のNC(数値制御)ルーター導入など設備投資を積極化した成果である。

将来
展望
大手蓄電池メーカーと
密接な関係を築く

取引先も蓄電池メーカー、工作機械メーカーなど多岐にわたる。特に関係が深いのはGSユアサであり、その前身の一つであるユアサコーポレーションが高槻市に本拠を置いていたため、創業者との縁があった。現在も売上の半分近くを占めている。

大手蓄電池メーカーと緊密な取引関係を築いていることは、将来に向けての明るい材料となる。EV(電気自動車)の普及などで、蓄電池の需要が大きく伸びることが予想されるからだ。「特にEVの充電ステーションの電源システム向けなどには、大きな伸びしろがある」と、田中社長は期待を明らかにした。

社長あいさつ



代表取締役
田中 竜夫さん

当社は創業以来40年超の経験を基に、多種多様なプラスチックの加工を行っています。プラスチックは軽量で絶縁性に優れるなどの特性を持ち、社会にとって必要不可欠な素材です。今後も最新の設備と継承した職人技を駆使して、お客様のニーズに応えていきます。

主な保有設備

- NCマシニング (NC精密加工)
(0.5m×0.5m)
ブラザー-SPEEDIO製 1台
- NCルーター (大物加工)
(1.2m×2.4m)
シンクス製 1台
- NC旋盤
滝澤鉄工所製 TCC-1000 1台
- 画像測定機 (精密寸法測定)
キーエンス製 1台

大阪03

住 所 / 〒569-0836
高槻市
唐崎西2-1-6
T E L / 072-678-3367
F A X / 072-678-4505
創 業 / 昭和51年4月
設 立 / 昭和59年4月
資本金 / 300万円
従業員 / 10名



熱可塑性樹脂の加工部品



熱硬化性樹脂の加工部品



<https://abeseisakusyo.jp/>